

ルールの公平なあり方を学ぶ

# うさぎの掃除当番

小学校  
高学年

中学生



## あらすじ

学校でうさぎを飼うことになりました。みんなで順番にお世話をするというルールを作りますが、いろいろな理由でうさぎ当番をサボる子が増えてきて、ついにうさぎは病気になってしまいます。このままではうさぎを飼い続けることができません。

みんなにとって公平なお世話ルールを作ることはできるでしょうか。

## 授業の詳細

- 対象 : 小学校高学年～中学生  
 関連教科 : 社会科・道徳・国語・特別活動  
 授業時間 : 100分 (2コマ)  
 チーム分け例 : 35名(7名×5チーム)

## プログラムのねらい

うさぎの掃除当番という、子ども達にとって身近なトラブルを通じて、**社会におけるルールの役割**を学ぶと共に、さまざまな意見や事情を持つ人々の中で、みんなが納得できる**公平なルールのあり方**を実践的に学びます。

## 授業の流れ

さまざまな意見や事情のある生徒たちの立場を記入した「立場カード」を配布し、実際にその役になってもらい、ロールプレイ形式で公平なルールを考えていきます。

### 立場カード

部活動で忙しい安田さん  
 放課後は毎日サッカー部の練習があるので、うさぎ当番ができない。  
 特に、1年生は先輩や先生が来る前に準備をしなくてはならないことになっており、部活動に30分遅れて行くなんてできない。

事前に配られた自分の役の立場カードを読んでおきます。

100分

ストーリーの確認

ヒアリングと  
ディスカッション

ルールの変更について  
ディスカッション

講評